



Blackboard Collaborate Ultra入門 Part 2 「遠隔講義画面にアクセスする」

大阪大学 サイバーメディアセンター
Ver. 2020.04.07



この資料について

1. 講義画面へのアクセス方法

2. 講義画面でできること

A) 画面共有

B) 参加者確認

C) チャット

D) 参加者からのフィードバック

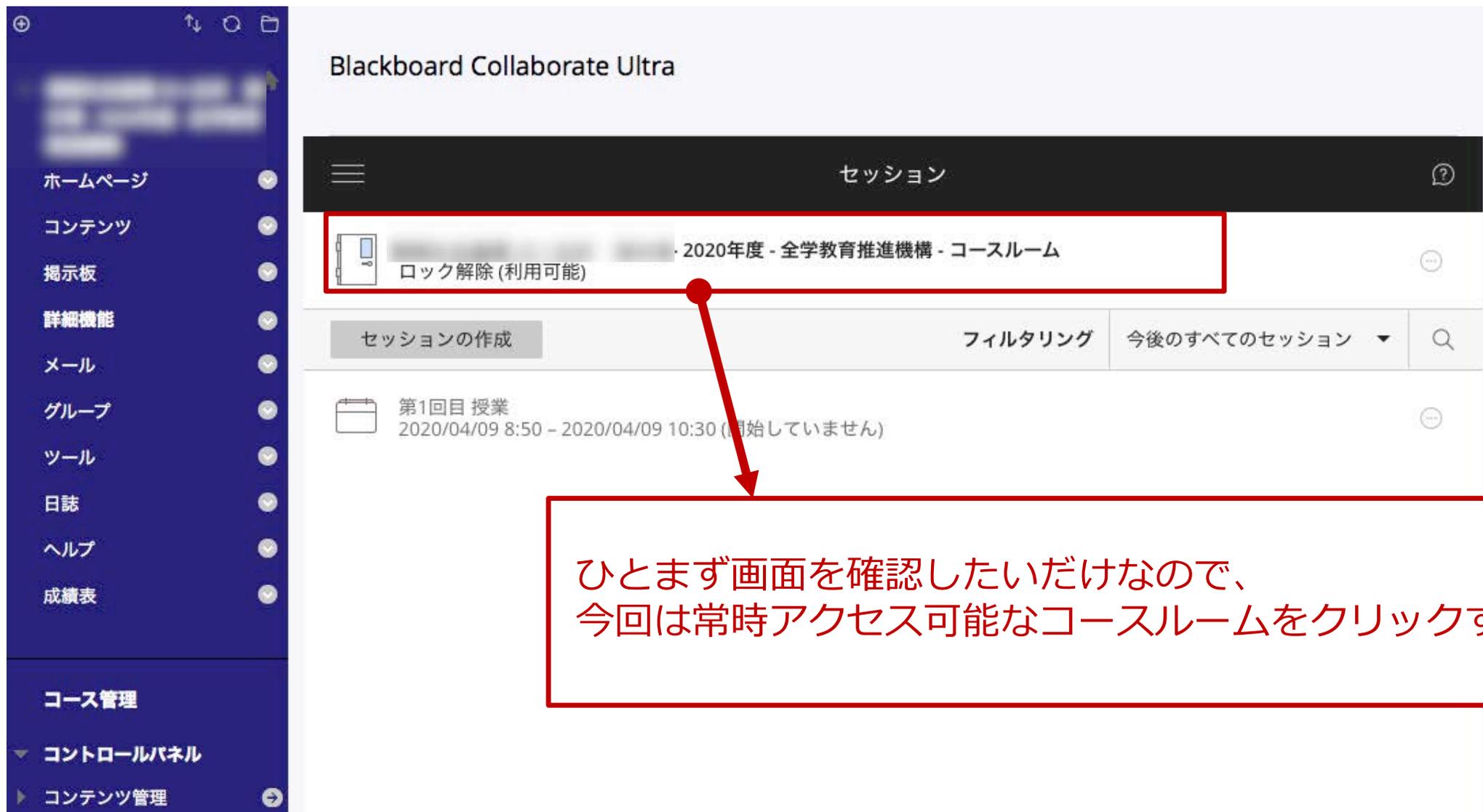
E) ホワイトボード機能

F) ブレークアウトグループ

G) 出欠確認

3. 試してみる

講義画面にアクセスする



Blackboard Collaborate Ultra

セッション

2020年度 - 全学教育推進機構 - コースルーム
ロック解除 (利用可能)

セッションの作成 フィルタリング 今後のすべてのセッション

第1回目 授業
2020/04/09 8:50 - 2020/04/09 10:30 (開始していません)

ひとまず画面を確認したいだけなので、
今回は常時アクセス可能なコースルームをクリックする

コースルームに参加をクリック

Blackboard Collaborate Ultra

セッション

× 情報社会基礎・情報科学基礎（教材公開用） - コースルーム

情報社会基礎・情報科学基礎（教材公開用） - コースルーム
ロック解除 (利用可能)

セッションの作成

第1回目 授業
2020/04/09 8:50 - 2020/04/09 10:30 (開始していません)

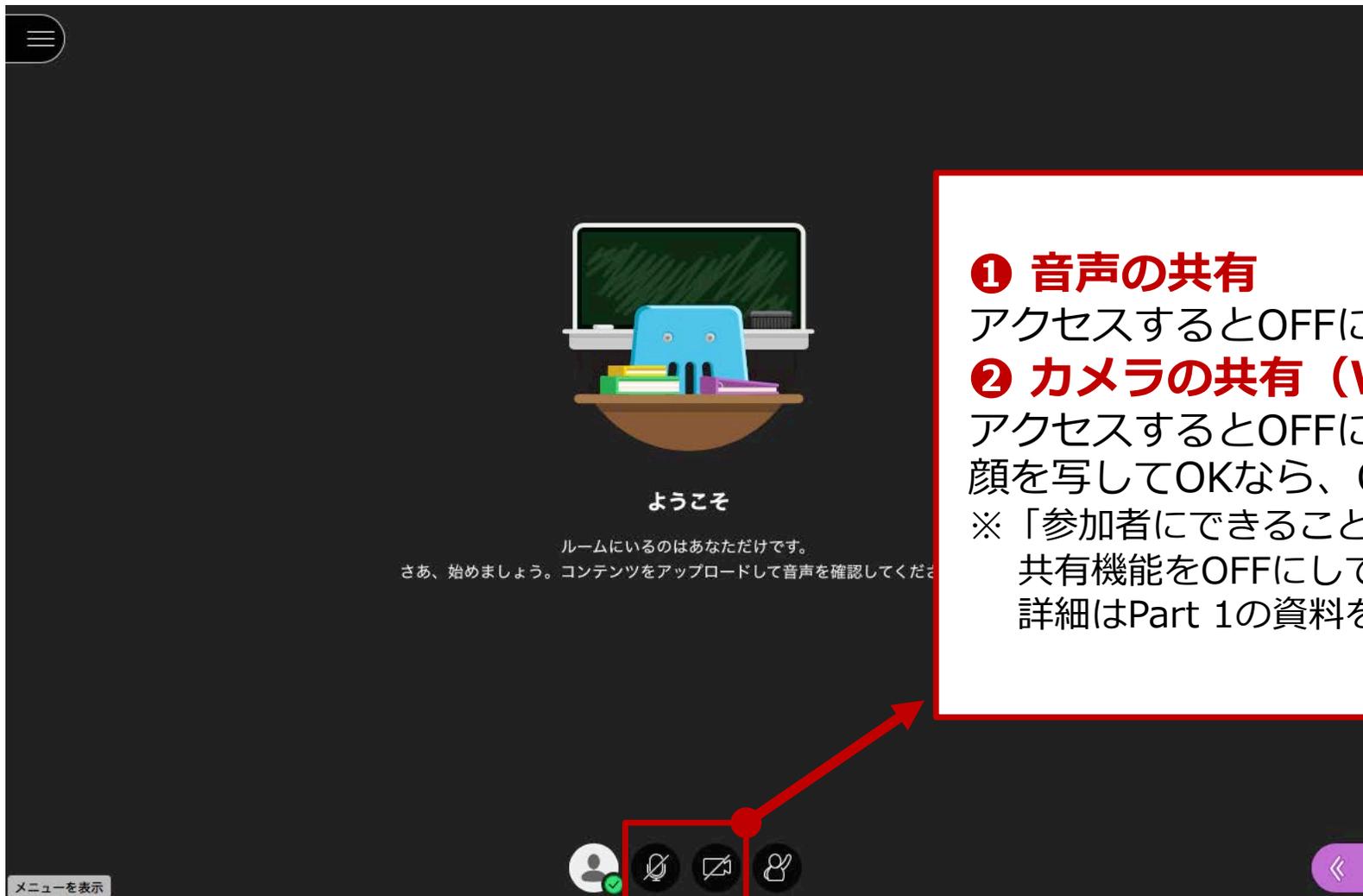
🔒 コースルームをロック

🔓 コースルームに参加

[コースルームに参加]をクリック
※ セッションの場合は**[セッションに参加]**という文言になっている

セッションの設定

遠隔講義の画面が開く



① 音声の共有

アクセスするとOFFになっているのでONにする

② カメラの共有 (Webカメラ)

アクセスするとOFFになっている。

顔を写してOKなら、ONにする

※「参加者にできること」の設定で、

共有機能をOFFにしているとボタンは表示されない。

詳細はPart 1の資料をご覧ください。

① ②



この資料について

1. 講義画面へのアクセス方法

2. 講義画面でできること

A) 画面共有

B) 参加者確認

C) チャット

D) 参加者からのフィードバック

E) ホワイトボード機能

F) ブレークアウトグループ

G) 出欠確認

3. 試してみる

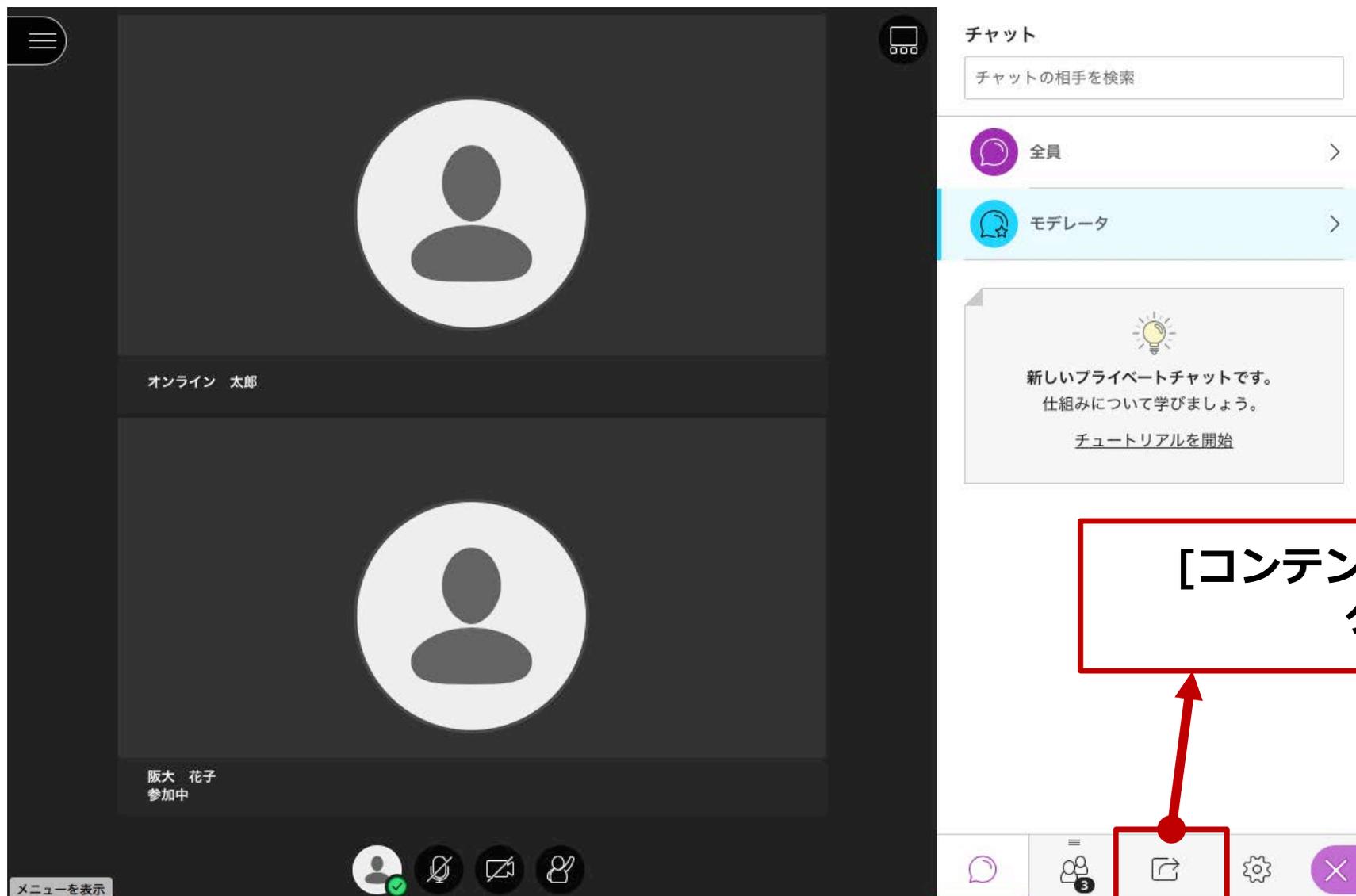
A. 画面を共有する



詳細メニューをクリック

1 2

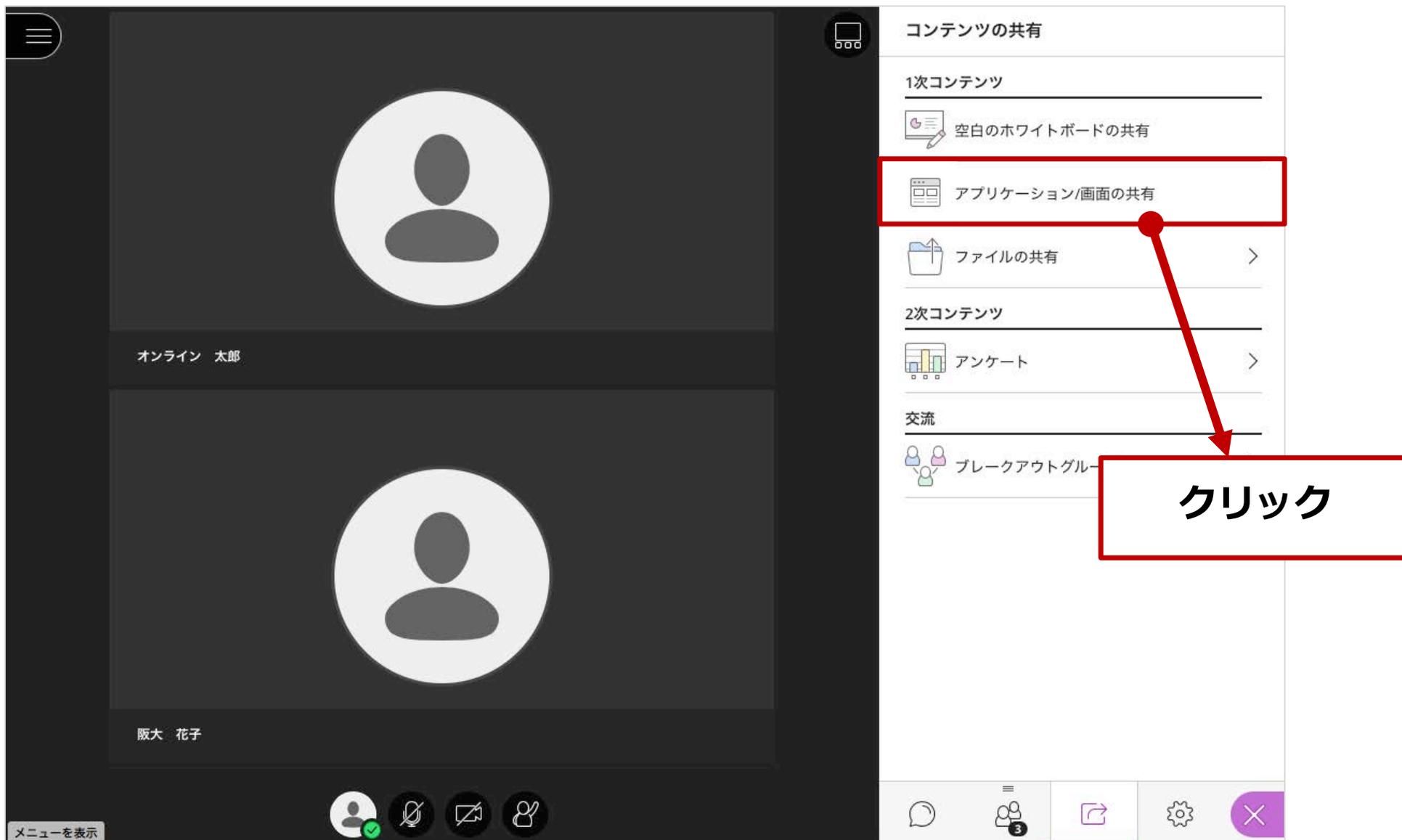
A. 画面を共有する



The screenshot displays a Zoom meeting interface. On the left, a video gallery shows two participants: 'オンライン 太郎' (Online Taro) and '阪大 花子 参加中' (Osaka University Hanako, participating). The right side features a chat window titled 'チャット' (Chat) with a search bar and a list of chat groups: '全員' (All) and 'モデレータ' (Moderator). A tutorial message is visible in the chat: '新しいプライベートチャットです。仕組みについて学びましょう。チュートリアルを開始' (This is a new private chat. Let's learn about the mechanism. Start the tutorial). At the bottom, a toolbar contains icons for mute, video, chat, and share. The share icon (a square with an arrow) is highlighted with a red box, and a red arrow points from it to a larger red box containing the text '[コンテンツ共有]ボタンをクリック' (Click the [Content Sharing] button).

**[コンテンツ共有]ボタンを
クリック**

A. 画面共有の開始



The screenshot shows a video conference interface. On the left, there are two video thumbnails. The top one is labeled 'オンライン 太郎' and the bottom one is labeled '阪大 花子'. At the bottom left, there is a button labeled 'メニューを表示'. On the right, a sharing menu is open, titled 'コンテンツの共有'. It is divided into three sections: '1次コンテンツ' (Primary Content), '2次コンテンツ' (Secondary Content), and '交流' (Interaction). Under '1次コンテンツ', there are three options: '空白のホワイトボードの共有', 'アプリケーション/画面の共有', and 'ファイルの共有'. The 'アプリケーション/画面の共有' option is highlighted with a red box, and a red arrow points from it to another red box containing the word 'クリック'. Under '2次コンテンツ', there is one option: 'アンケート'. Under '交流', there is one option: 'ブレイクアウトグループ'. At the bottom right, there is a toolbar with icons for chat, participants (3), screen sharing, settings, and close.

A. 共有する画面・ウィンドウの選択

共有する画面を選択する (表示されない場合はお使いのブラウザが**Chrome**かご確認ください)



画面を共有する

au.bbcollab.com が画面コンテンツの共有をリクエストしています。共有する部分を選択してください。

あなたの全画面 **アプリケーションウィンドウ** Chrome タブ

情報社会基礎・情報科学... Introduction_collabo...

キャンセル **共有**

コンテンツの共有

1次コンテンツ

- 空白のホワイトボードの共有
- アプリケーション/画面の共有
- ファイルの共有 >

2次コンテンツ

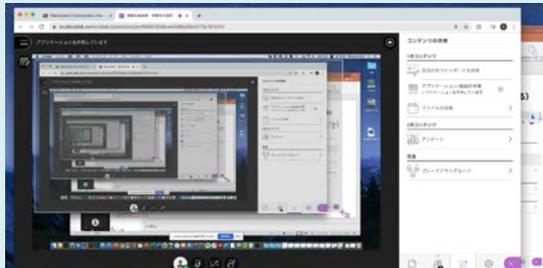
- アンケート >

交流

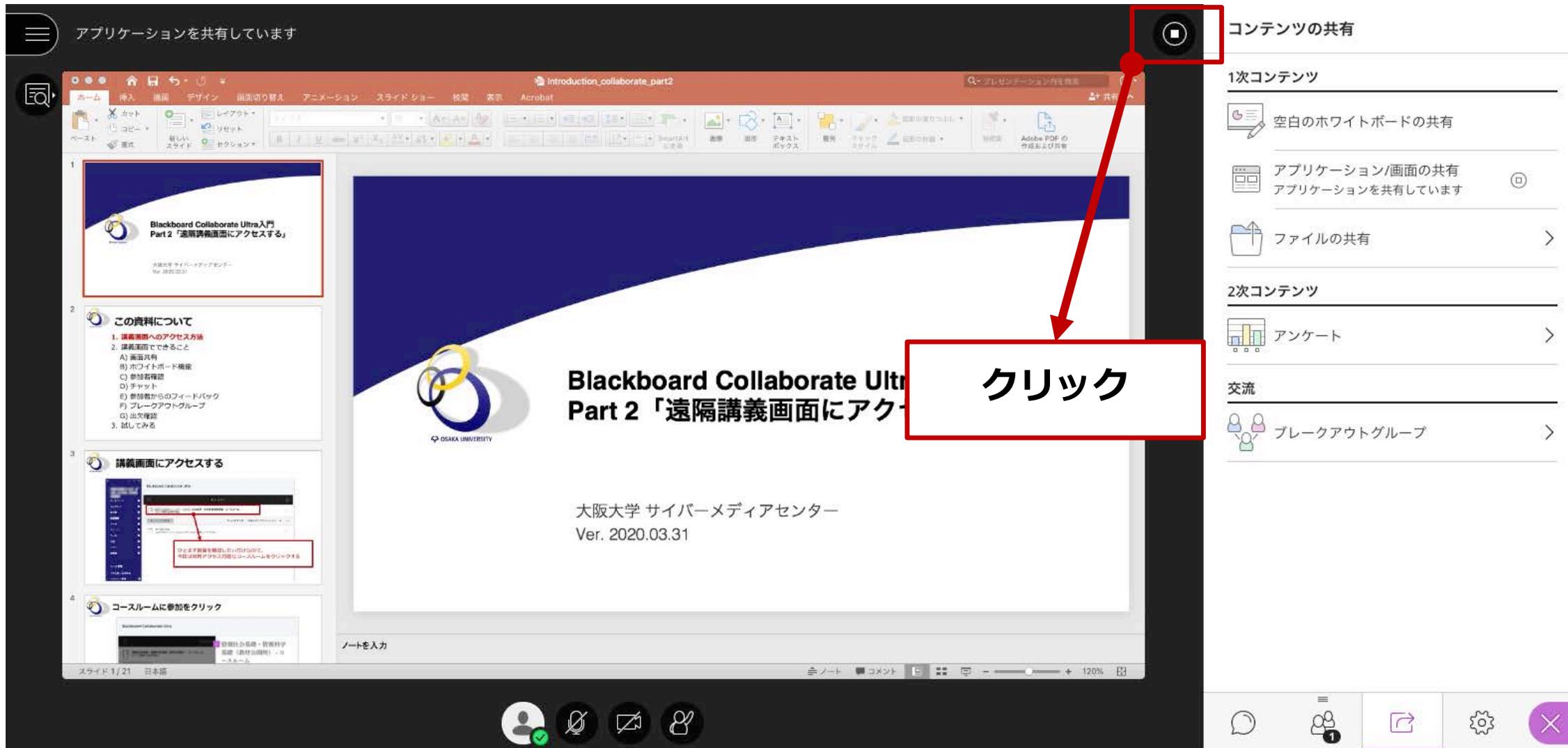
- ブレイクアウトグループ >

【注意】

全画面を共有すると合わせ鏡のような現象が起きてしまうので、**アプリケーションウィンドウのみ**共有することをお勧めします



A. 画面共有の終了



アプリケーションを共有しています

introduction_collaborate_part2

ホーム 挿入 描画 デザイン 画面切り替え アニメーション スライドショー 検索 表示 Acrobat

1 Blackboard Collaborate Ultra入門 Part 2 「遠隔講義画面にアクセスする」

2 この資料について

1. 講義画面へのアクセス方法
2. 講義画面でできること
 - A) 画面共有
 - B) ホワイトボード機能
 - C) 参加者確認
 - D) チャット
 - E) 参加者からのフィードバック
 - F) ブレークアウトグループ
 - G) 出欠確認
3. 試してみる

3 講義画面にアクセスする

4 コースルームに参加をクリック

大阪大学 サイバーメディアセンター Ver. 2020.03.31

ノートを入力

スライド 1 / 21 日本語

コンテンツの共有

1次コンテンツ

- 空白のホワイトボードの共有
- アプリケーション/画面の共有
アプリケーションを共有しています
- ファイルの共有

2次コンテンツ

- アンケート

交流

- ブレークアウトグループ

クリック

B. 参加者を確認する



3人の参加者

モデレーター (1人)

参加者 (2人)

- オンライン 太郎
- 阪大 花子

オンライン 太郎

阪大 花子

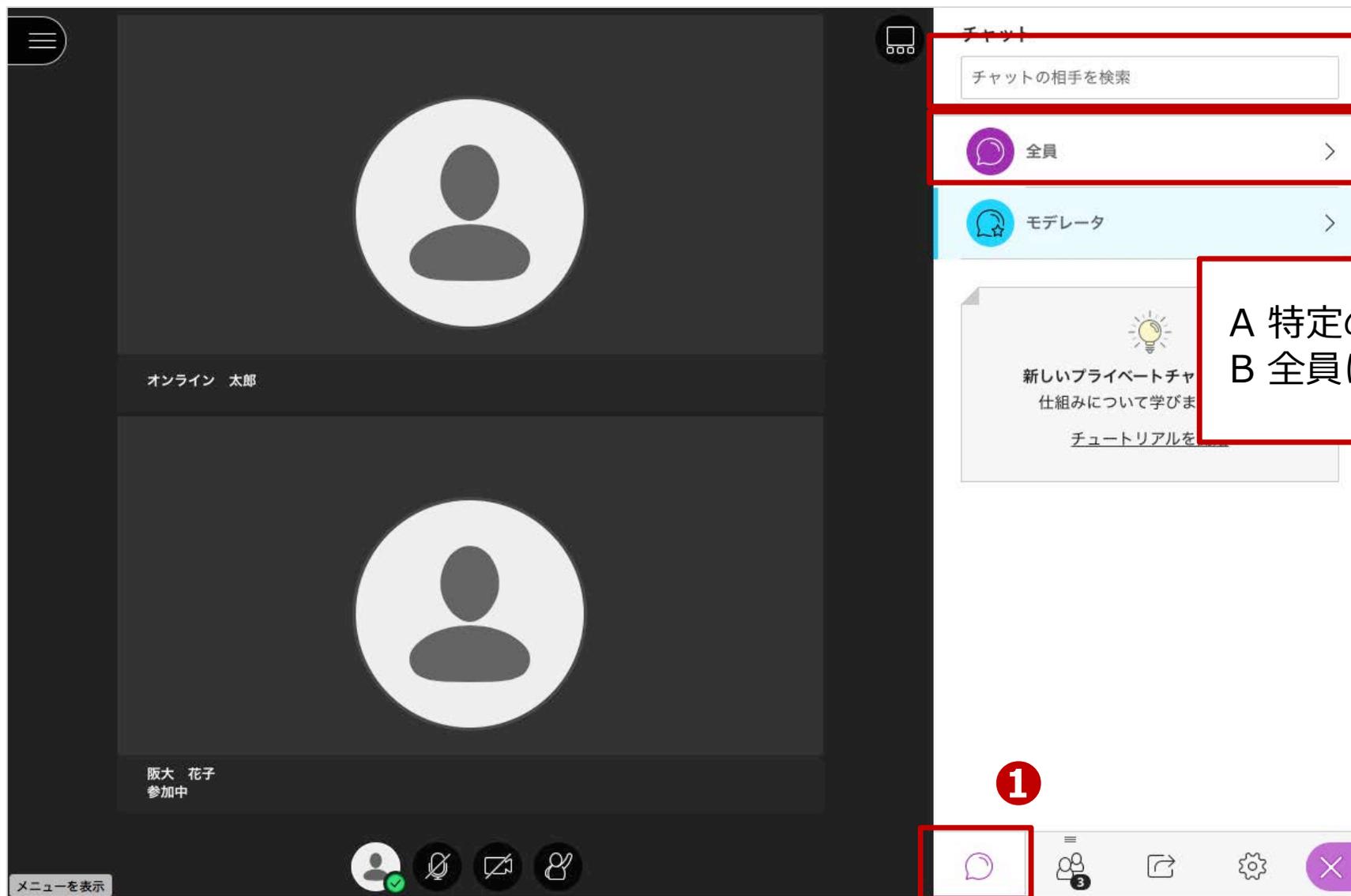
メニューを表示

1

2

[参加者]が確認できる

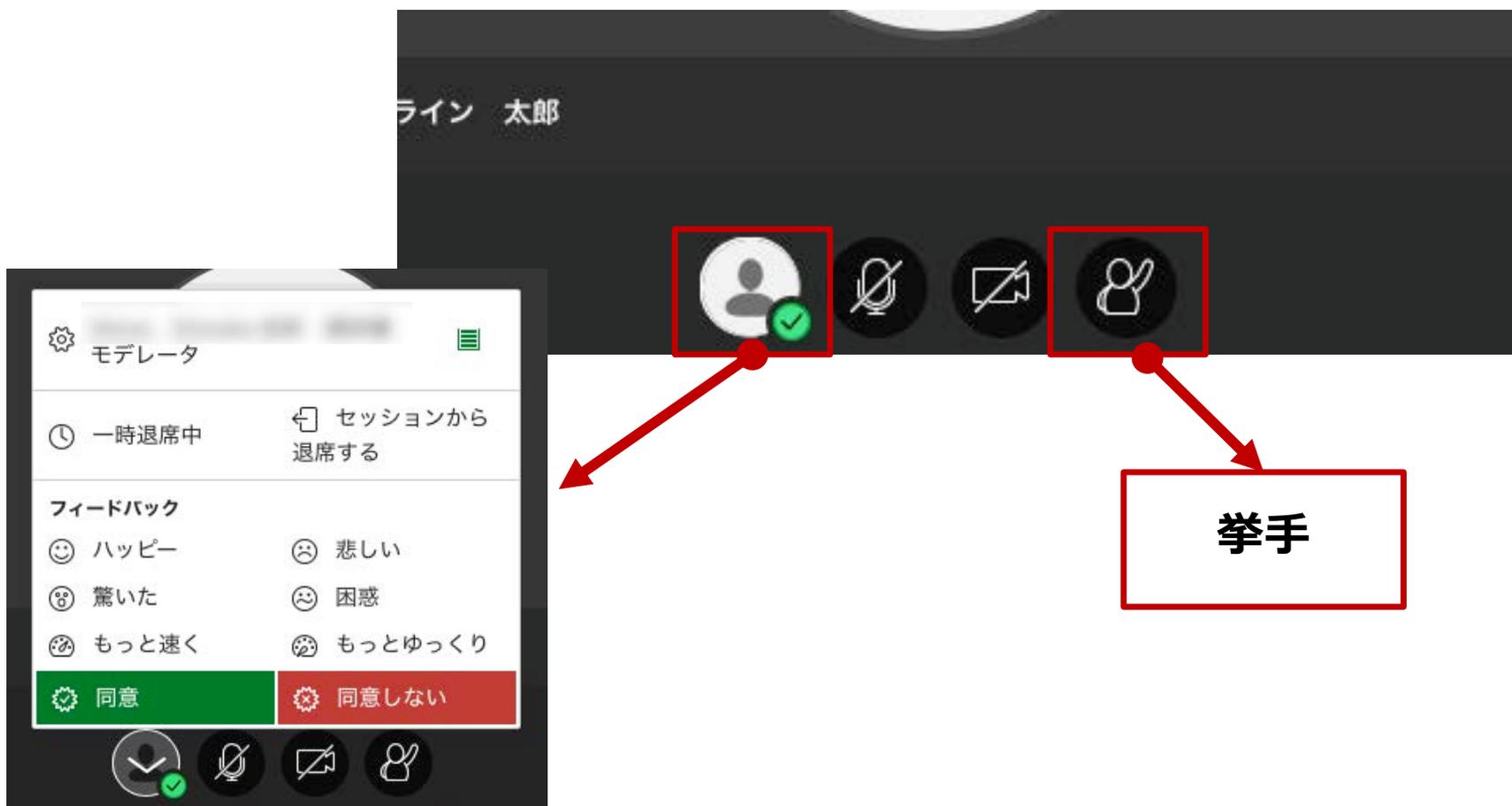
C. メッセージ機能



A 特定の相手にチャットを送る
B 全員にチャットを送る

D. 参加者からのフィードバック

学生は以下のボタンを使ってフィードバックを返すことができる



D. 参加者からのフィードバック



挙手のフィードバック

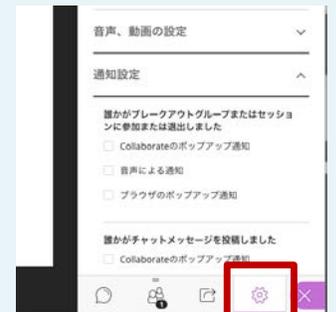
- ① ポップアップが表示
- ② 参加者メニューに挙手のアイコンが表示

その他のフィードバック

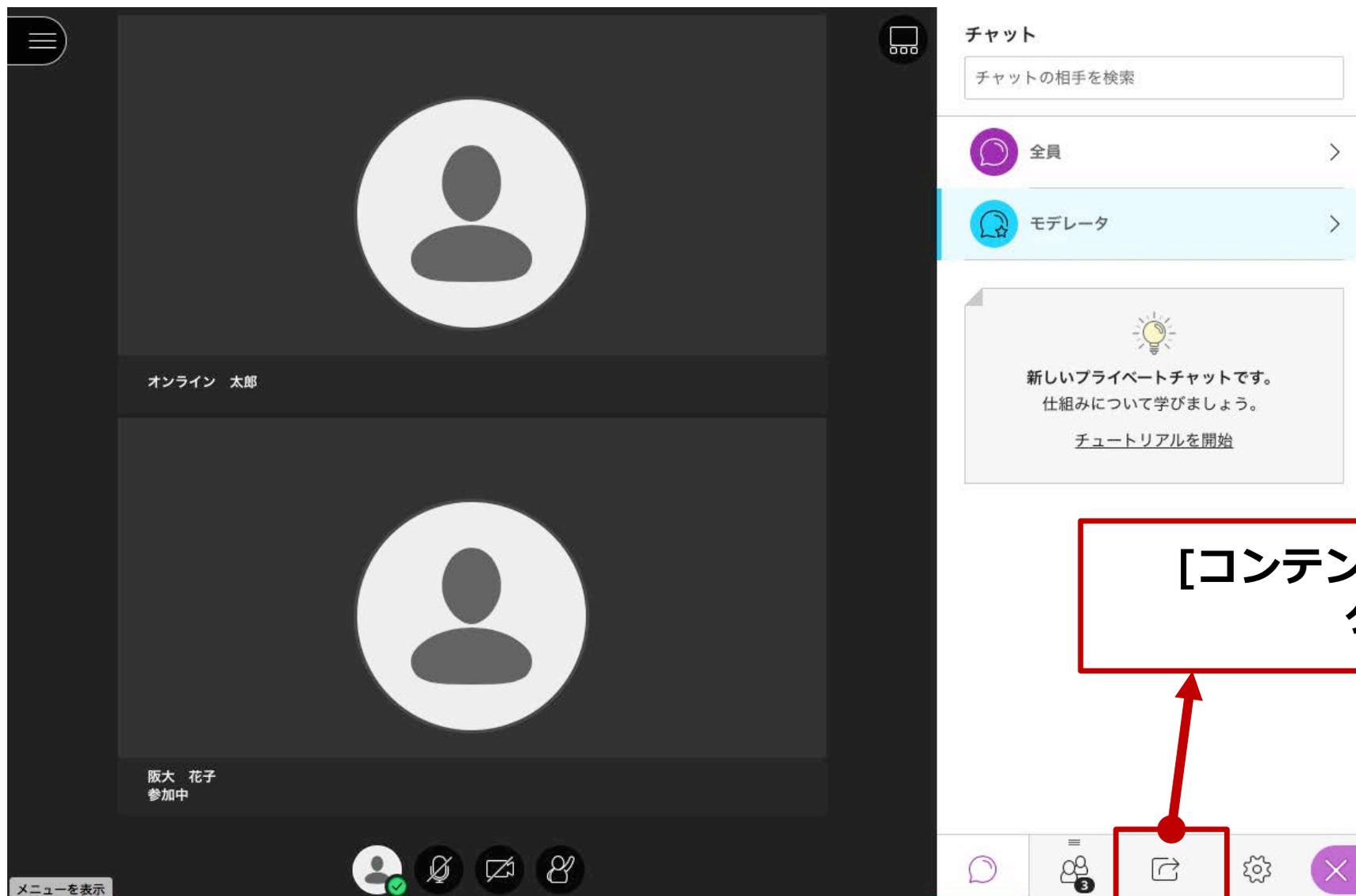
- ③ フィードバックの集計結果が表示
 - ④ 誰がそのフィードバックを行ったか表示
- ※その他のフィードバックは一定時間経過するとクリアされる

【通知音を停止したいとき】

- 設定メニューの通知設定で変更可能



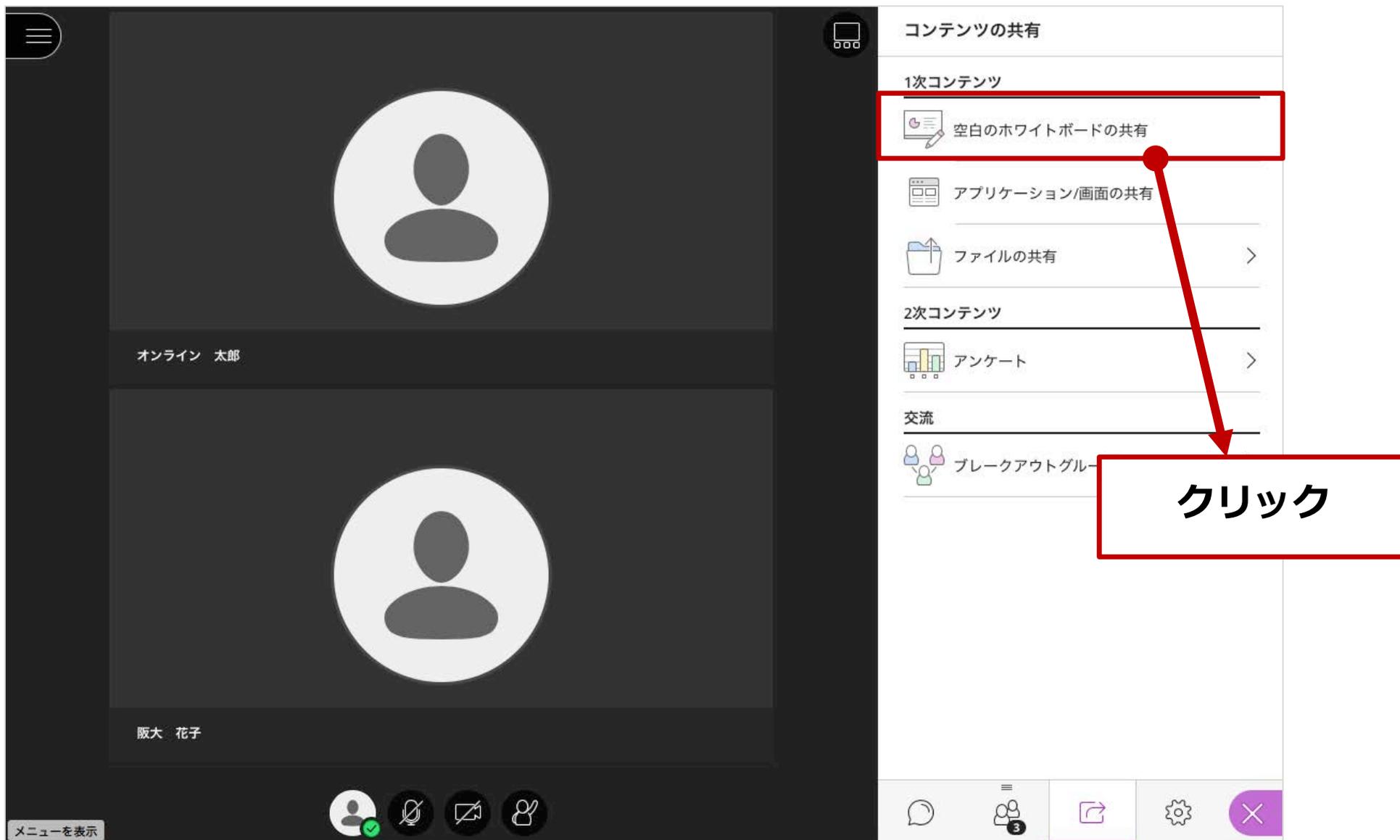
E. ホワイトボード機能



The screenshot displays a meeting interface. On the left, a whiteboard area shows two participant avatars: 'オンライン 太郎' (Online Taro) and '阪大 花子 参加中' (Osaka University Hanako, participating). At the bottom of the whiteboard are icons for user profile, mute, video off, and a whiteboard icon. On the right, a chat panel is visible with the title 'チャット' (Chat). It includes a search bar for chat partners, a list of chat groups ('全員' - All, 'モデレータ' - Moderator), and a message about a new private chat with a 'チュートリアルを開始' (Start tutorial) link. At the bottom of the chat panel is a toolbar with icons for chat, participants, a whiteboard icon (highlighted with a red box and arrow), settings, and a close button.

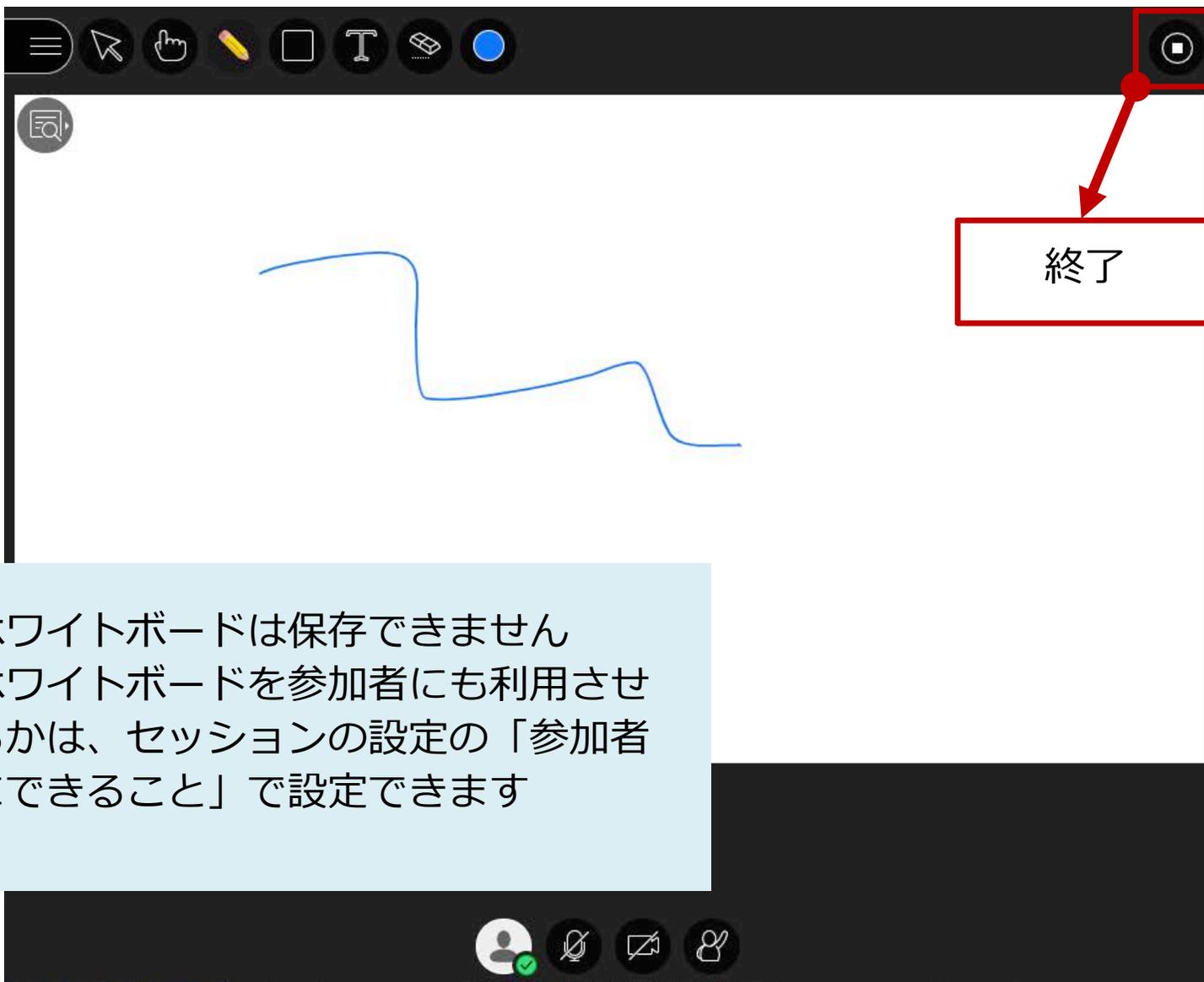
**[コンテンツ共有]ボタンを
クリック**

E. ホワイトボード機能



The image shows a meeting interface with a sidebar menu on the right. The menu is titled 'コンテンツの共有' (Content Sharing) and is divided into three sections: '1次コンテンツ' (Primary Content), '2次コンテンツ' (Secondary Content), and '交流' (Interaction). Under '1次コンテンツ', the option '空白のホワイトボードの共有' (Share blank whiteboard) is highlighted with a red box. A red arrow points from this option to a red box containing the text 'クリック' (Click). Other options in the sidebar include 'アプリケーション/画面の共有' (Share application/screen), 'ファイルの共有' (Share files), 'アンケート' (Survey), and 'ブレイクアウトグループ' (Breakout group). The main meeting area shows two participants: 'オンライン 太郎' (Online Taro) and '阪大 花子' (Osaka University Hanako). At the bottom of the sidebar, there are icons for chat, participants (3), screen sharing, settings, and a close button.

E. ホワイトボード機能



終了

コンテンツの共有

1次コンテンツ

空白のホワイトボードの共有
ホワイトボードを共有しています

アプリケーション/画面の共有

ファイルの共有 >

2次コンテンツ

アンケート >

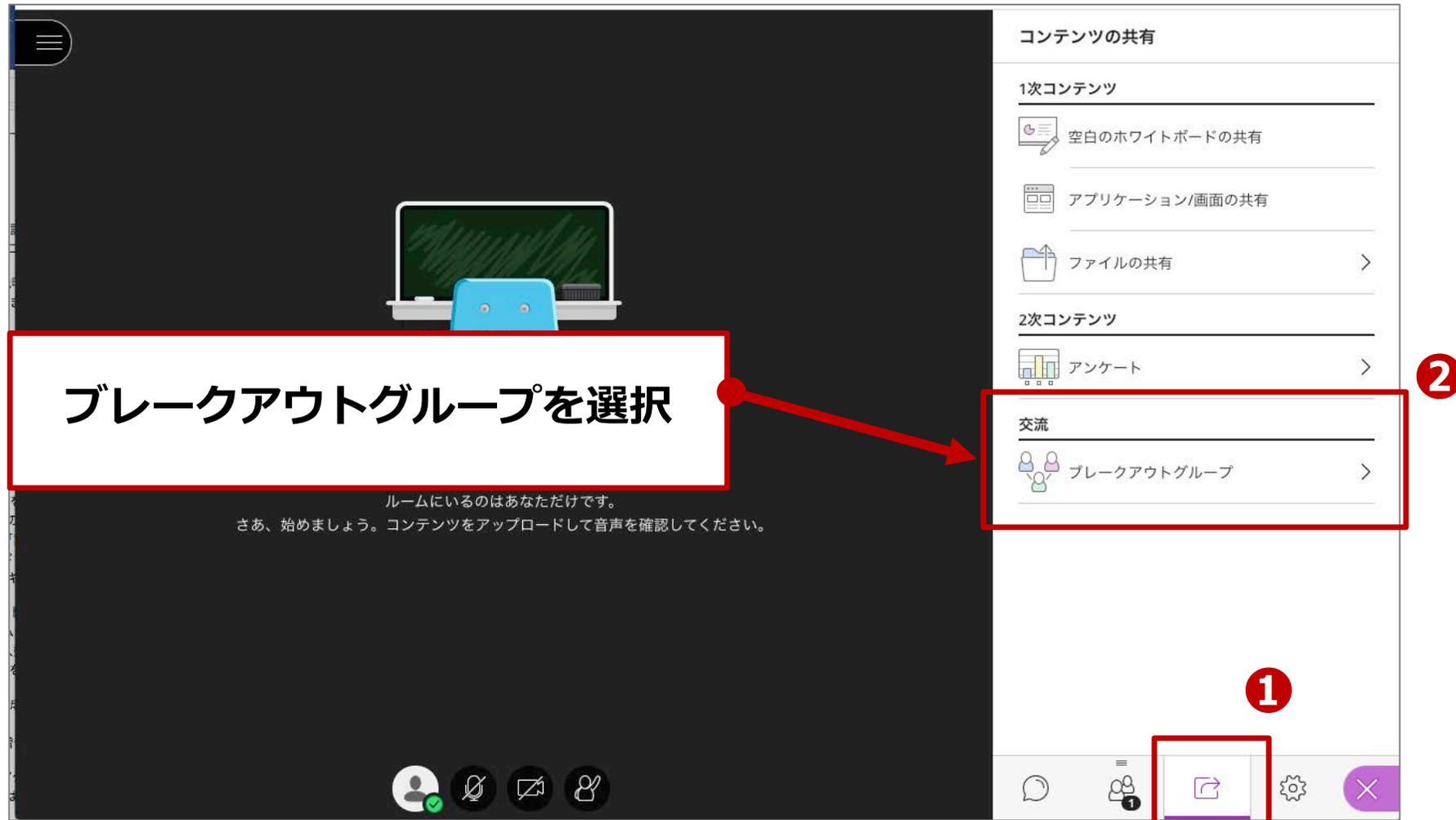
交流

ブレイクアウトグループ >

- ホワイトボードは保存できません
- ホワイトボードを参加者にも利用させるかは、セッションの設定の「参加者にできること」で設定できます

F. ブレークアウトグループ機能

小人数のグループでセッションをもつためにモデレータはブレークアウトグループを作成できる。一つのグループに追加可能な人数は250名まで。



ブレークアウトグループを選択

ルームにいるのはあなただけです。
さあ、始めましょう。コンテンツをアップロードして音声を確認してください。

コンテンツの共有

1次コンテンツ

- 空白のホワイトボードの共有
- アプリケーション/画面の共有
- ファイルの共有 >

2次コンテンツ

- アンケート >

交流

- ブレークアウトグループ >

1

2

F. ブレークアウトグループ機能

1



ドラッグ&ドロップ

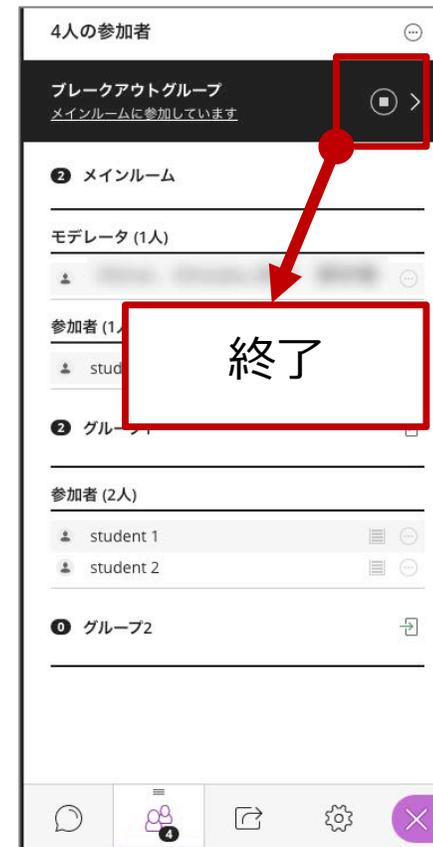
- (1) グループ割当方法の選択
(今回はカスタム)
- (2) グループ名の上に参加者を
ドラッグ&ドロップ

2



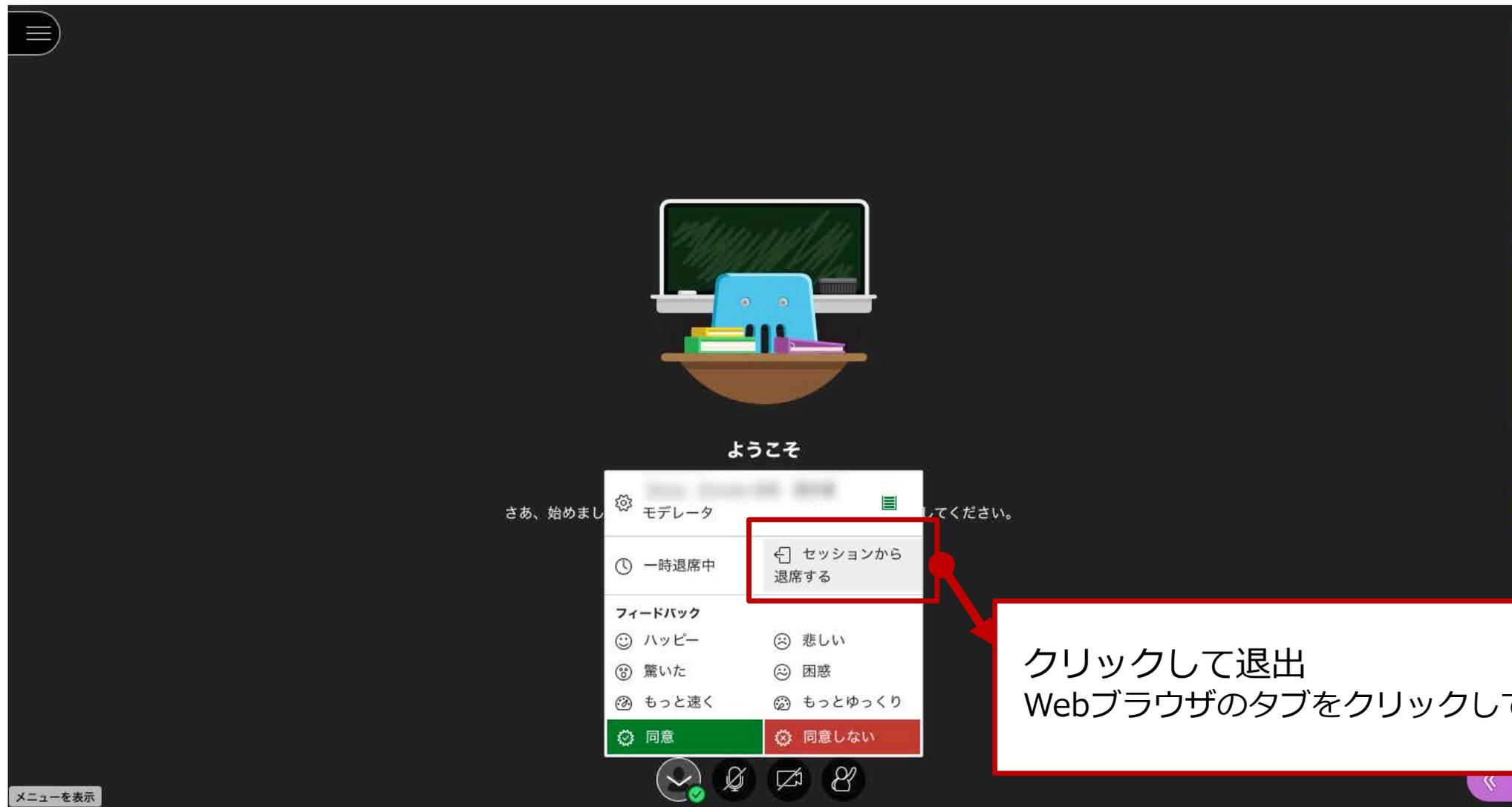
- (3) 必要な参加者を割り当て
[開始] ボタンを選択

3



- (4) グループの割当完了
モデレータが停止ボタンを押すと
全員メインルームに画面が
切り替わる

G. 出欠確認: まずは遠隔講義を終了



ようこそ

さあ、始めまし モデレータ してください。

一時退席中

セッションから退席する

フィードバック

😊 ハッピー 😞 悲しい

😮 驚いた 😐 困惑

🔊 もっと速く 🗄️ もっとゆっくり

👍 同意 🛑 同意しない

メニューを表示

クリックして退出
Webブラウザのタブをクリックして閉じる

G. 出欠確認

Blackboard Collaborate Ultra

セッション

情報社会基礎・情報科学基礎（教材公開用） - コースルーム
ロック解除 (利用可能)

セッションの作成

第1回目 授業
2020/04/09 8:50 - 2020/04/09 10:30 (開始していません)

1

2

- コースルームに参加
- 設定の編集
- レポートの表示
- ゲストリンクをコピー
- コースルームをロック

① コースルームまたはセッション一覧の[...]ボタンをクリック
② レポートの表示をクリック

G. 出欠確認

Blackboard Collaborate Ultra

×

レポート：情報社会基礎・情報科学基礎（教材公開用） - コースルーム

フィルタリング

すべてのレポート ▼

開始時間	終了時間	出席者	時間	出欠
2020/03/29 20:49	2020/03/29 21:44	3	00:54:12	レポートを表示
2020/03/28 0:16	2020/03/28 0:21	1	00:05:48	レポートを表示
2020/03/27 17:13	2020/03/27 18:16	1	01:02:46	レポートを表示
2020/03/27 11:08	2020/03/27 12:37	2	01:29:37	レポートを表示

表示したいレポートをクリック

G. 出欠確認

Blackboard Collaborate Ultra



情報社会基礎・情報科学基礎（教材公開用） - コースルームのレポート

セッションの詳細

2020年3月29日 日曜日

20:49 - 21:44

出席者

3

セッションの平均時間

00:30:27

ツール

レポートのエクスポート
印刷可能

CSVにエクスポート

サポート

セッションID

id:b4bf003902804f758334070c2b4be5

名前	ロール	出席者のタイプ	最初の参加	前回の退席	合計時間	参加回数
...	モデレーター	統合	20:49	21:36	00:45:47	2
オンライン 太郎	参加者	ゲスト	20:57	21:38	00:40:31	1
阪大 花子	参加者	ゲスト	21:02	21:38	00:35:32	1

CSVファイルでも確認可能



この資料について

1. 講義画面へのアクセス方法
2. 講義画面でできること
 - A) 画面共有
 - B) 参加者確認
 - C) チャット
 - D) 参加者からのフィードバック
 - E) ホワイトボード機能
 - F) ブレークアウトグループ
 - G) 出欠確認
- 3. 試してみる**

講義のシミュレーションがしたい

Blackboard Collaborate Ultra

セッション × 情報社会基礎・情報科学

情報社会基礎・情報科学基礎 (教材公開用) - コースルーム
ロック解除 (利用可能)

セッションの作成

第1回目 授業
2020/04/09 8:50 - 2020/04/09 10:30 (開始していません)

コースルームに参加

ゲストアクセス

ゲストのロール ゲストリンク

モデレータ <https://au.bbcollab.com>

セッションの設定

自分自身も阪大IDでログインしつつ、ブラウザを複数起動して、**ゲストリンク**を使ってアクセスすることで試すことができます

